World Super Spot ワールドスーパースポットェアータイプ Wss-02

取扱説明書

〜安全のしおりと取扱い操作〜 この取扱説明書をよくお読みのうえ 正しくご使用下さい。

- *この溶接機の据付け・保守点検・修理は、安全を確保するため、有資格者 または溶接機を良く理解した人が行ってください。
- *この溶接機の操作は、安全を確保するため、この取扱説明書の内容を良く 理解し、安全な取扱ができる知識と技能のある人が行って下さい。
- *安全教育については、溶接学界・溶接協会及び関連の学会・協会の本部や 支部主催の各種講習会、溶接技術者・溶接技術士の資格試験などをご活用 下さい。
- *お読みになったあとは、保証書とともに関係者がいつでも見られる場所に大切に保管していただき、必要に応じて再度お読み下さい。
- *ご不明な点は、弊社または、お買上げになられた販売店にお問い合わせ下 さい。

株式会社 ワールドオートツール

〒369-0306 埼玉県児玉郡上里町七本木 2003-1 ケイ・ケイビル 1 0 2 号 TEL 0 4 9 5 - 3 4 - 2 6 6 8 FAX 0 4 9 5 - 3 4 - 2 6 5 8

目次

- 1. 仕 様
- 2. 安全基準
- 3.接続
- 4. アームとチップの調整
- 5. 使用方法と調整
- 6. メンテナンス
- 7. オート機能について
- 8. 溶接時注意点
- 9. 部品の展開図

※ 正しい使い方をご理解頂き、末永くご愛用頂くため、ご使用前に必ず この取扱い説明書をご精読下さい。

1. 仕様

同期タイマー	S C R
タイマー調節範囲	0. 1~1. 2秒
溶接電流調整範囲	4 0 ~ 1 0 0 %
冷却方法	空 冷 式
入力電圧	A C 2 0 0 V
定格容量(50%)	2.5 KVA
二次負荷電圧	2 . 7 V
最大定格容量	1 8 K V A
最大短縮電流	8 2 0 0 A
エアー圧	6. 5 b a r
加圧力(155ミリアーム)	1 2 5 b a N
アーム間隔	9 4 m m
アームストローク	4 4 m m
本 体 重 量 (155ミリアーム付き)	1 3 k g

2. 安全基準

- ●アースは確実にとって下さい。
- ●本機は通気性が良い所で使用し粉塵や酸化性のあるような所では、使用しないで下さい。
- ●取扱いに十分習熱した後使用してください。
- ●一次ケーブルが正常に接続され、且つフリーに動く事を確認して下さい。
- ●本体に水がかからないようにして下さい。漏電の原因になります。
- ●作業者は手袋・保護メガネを必ず着用して下さい。
- ●本機は強い磁気を発生するので近くに時計や金属などを置かない様にして下さい。
- ●心臓のペースメーカーにも影響を与えますので使用者は医師と相談をして下さい。
- ●本機の近くに燃えやすいものや炎の出るものを置かないで下さい。
- ●使用直後の本機は、本体やアーム・チップが大変高温になっておりますので、取扱いには 十分注意してください。

3. 接続

• 一次電源

本機は単相200V仕様です。ヒューズは30A以上の物を使用して下さい。

プラグを取り付ける際の配線は下図のようになっています。感電等を避けるため必ずアース配線を行って下さい。尚、アース線は黄/緑です。また、延長コードを使用する際は3.5スケアー以上の物を使用してください。アースが結線されているにも関わらず感電する場合、カベ側コンセント又は延長コードのアースが結線されていない場合がほとんどです。確認する為にはテスターを用意していただき、Xとアースで200V、Yとアースでゼロボルト、Zとアースで200Vと確認できれば100%アースは取れています。Xとアース・Zとアースで針が振ってはいるが200V以下の場合はアースが途中で断線していますので、電機工事店に工事を依頼して下さい。





・エアー

エアー圧は 6.5 b a r 以上の圧力のコンプレッサーを使用して下さい。 圧力調整は圧力ゲージ 0.7 \sim 0.8 の間で使用して下さい。(アームの長さにより設定が変わります。)

4. アームとチップの調整

アームを本体にセットした際、上下のアームが平行となる様にチップ を調整して下さい。平行していないと上下のチップが大きくズレてし まいます。

5. 使用方法と調整

本体グリップの下にあるスイッチを人差し指で手前に引くとエアー加圧が始まります。加圧がしっかりされると自動的にマイクロスイッチが押され電源が入ります。一定時間後タイマーが切れます。

《圧力ゲージ・タイマー・電流調整目安表》

ワールド・スーパースポット (エアー) WSS-02

アームの長さ	板厚(mm)	圧力ゲージ	タイマー	電流
ショート 155 ジ	0. 6+0·6	0. 7	0.4~0.6	7 0 %
	0.8+0.8	0. 7	0.6	7 0 %
	0.8+1.2+0.8	0. 7	1. 0	8 0 %
	0.8+2.0+0.8	0. 7	オート	100%
ミディアム 300 沙	0.6+0.6	0.75	$0.4 \sim 0.6$	7 0 %
	0.8+0.8	0.75	0.6~0.8	7 0 %
	0.8+1.2+0.8	0.75	1. $0 \sim 1$. 2	80%
	0.8+2.0+0.8	0.75	オート	100%
ロング 470 ミリ	0.6+0.6	0.8	0.6~0.8	7 0 %
	0.8+0.8	0.8	0.8~1.0	80%
	0.8+1.2+0.8	0.8	1. $0 \sim 1$. 2	100%
タイヤハウス	0.8+0.8	0. 7	0.6~0.8	7 0 %

[※]上記はあくまでも目安なので、作業状況及び工場の電力等の諸条件により焼けすぎたり、穴があいたりする場合は、電流のレベルを下げるようにしてください。

6. メンテナンス

本体とアーム、アームとチップのそれぞれの接点にぐらつきがない様に、しっかり締まっているかチェックして下さい。アーム、チップなどが、酸化してしまった時は酸化した部分をヤスリ、またはサンドペーパー、チップカッター等で酸化した部分を除去してください。

チップの先端直径は4mm~6mmの間でご使用下さい。

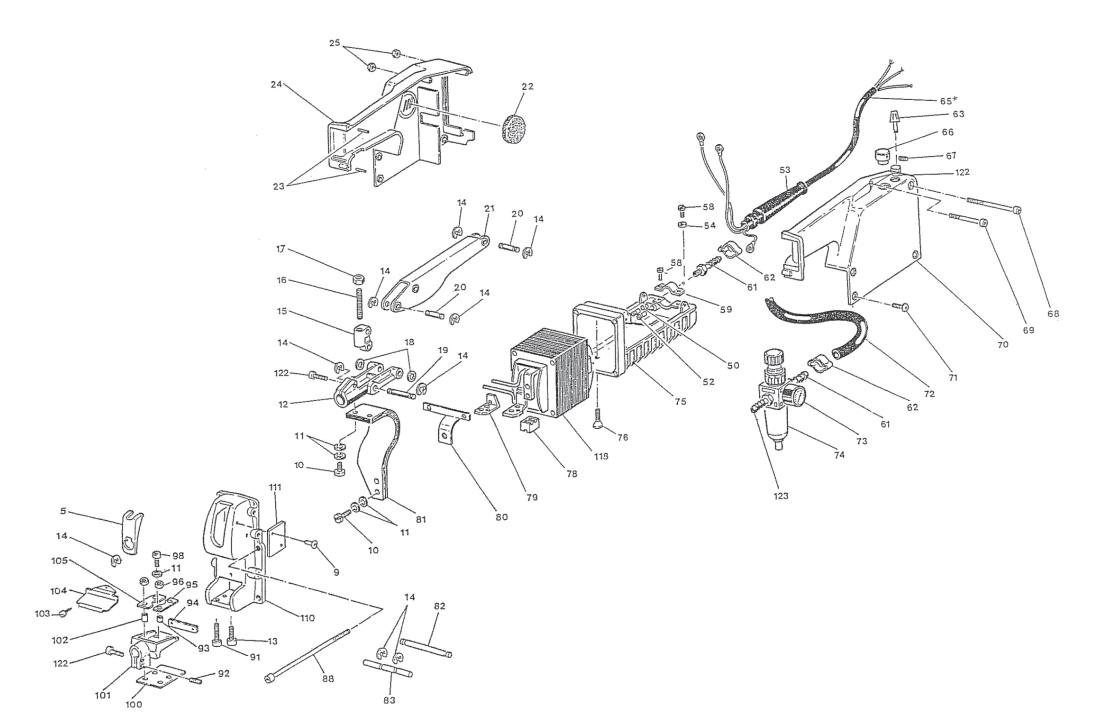
7. オート機能について

すべての作業をオートで使用した場合、チップの消耗が激しくなります。又、 サフェーサ及び塗膜の上からスポット作業をした場合も同様です。チップの 消耗度を抑えたいとお考えであれば、先に上げた第6項目を参照下さい。

8. 溶接時注意点

連続で打てる回数は、薄物 $(0.6 \sim 0.8 \leq J)$ で通常 $7.0 \sim 8.0$ 発です。また、厚物 $(1 \sim 2 \leq J)$ 及び 3 枚合わせ以上の場合、 $4.0 \sim 5.0$ 発です。目安としては、本体の中心部のトランスが素手で触れられない位高温になりましたら冷えるまで一次使用を中断して下さい。エアー等で強制冷却する事で冷却を早める事も可能です。無理をして打ち続けると、使用率オーバーとなりトランスが焼けて様々な故障の原因となります。使用率オーバーにより発生したと当社にて判断された故障に関しては、保証期間に関わらず有償修理とさせていただきますので予めご了承下さい。

ワールド・スーパースポット エアー WSS-02部品図



シリンダ一部

基板部

